

青森市内高等学校との意見交換会議事録

- 1 日 時：2022年9月15日（木）14：00～15：45
- 2 場 所：青森明の星短期大学 1401 教室
- 3 テーマ：「資質・能力の育成のための産官学連携について」
- 4 出席者：高等学校 9 名、青森市産官学連携プラットフォーム 8 名、プラットフォーム事務局 7 名、合計 24 名
- 5 内 容

〈開会〉

プラットフォーム事務局菅原（青森明の星短期大学地域連携センター長）が進行役となり、意見交換会が開会された。

〈出席者紹介〉

出席者については、出席者名簿にて確認された。

〈挨拶〉

青森市産官学連絡会議花田会長（青森明の星短期大学学長）より、開催にあたっての挨拶が述べられた。

〈意見交換〉

菅原地域連携センター長より、今回のテーマについて資料を参照に説明がされ、特に重点を置いて育成している資質・能力、その育成状況について、さらには今後の高大連携・関係機関との協働に向けたあり方について各高校・大学順番にそれぞれの情報提供や意見を発表していただいた。

質疑応答では、青森高等学校より、高大連携の推進として高校では対応しきれない部分（教員の長時間労働問題・専門的知識等）を大学生や大学院生が高校生に対してアドバイス等をする機会を設けていただければ、非常に有り難い。また、大学生にとってもそれはキャリア形成の面で良い機会になるのではないかと。是非実現して頂きたい。という要望が出された。

また、青森市及び青森商工会議所から、若者の人材育成・協働に向けた取り組みや情報をチラシ等により、紹介いただいた。

最後に今年度だけに限らず今後、議論を継続的に進めていくことが確認された。

〈その他〉

事務局より「高校生へのニーズ調査のアンケート協力をお願い」「合同学修研究発表会への参加のお願い」、また、各大学で行われる公開講座等への参加を呼びかけた。

〈閉会〉

菅原地域連携センター長により、意見交換会の閉会が告げられた。